

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2026年6月12日）

■第1版 第1刷（2023年7月15日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
IV 知っておきたい外科手術の基本知識 4 概要だけは知っておきたい手術 3. 肝切除術					
278	図1 治療アルゴリズム		図全体を※1に差し替え (下記参照)	ガイドライン改訂に伴う更新	26/06/12
279	図1 治療アルゴリズムの図解説	<p>治療法について、2段になっているものは上段が優先される。スラッシュはどちらも等しく推奨される</p> <p>* 1: 肝切除の場合は肝障害度による評価を推奨</p> <p>* 2: Child-Pugh 分類 A のみ</p> <p>* 3: 患者年齢は 65 歳以下</p> <p>* 4: 遠隔転移や脈管侵襲なし、腫瘍径 5 cm 以内かつ腫瘍数 5 個以内かつ AFP500 ng/mL 以下</p> <p>日本肝臓学会 / 編:「肝臓診療ガイドライン 2021 年版」, p76, 金原出版, 2021 年より転載</p>	<p>推奨治療について、2段になっているものは上段が優先される。スラッシュはどちらも等しく推奨される。</p> <p>オプション治療については段の位置による優劣はない</p> <p>* 1: 肝切除の場合は肝障害度による評価を推奨</p> <p>* 2: Child-Pugh 分類 A のみ</p> <p>* 3: 遠隔転移・脈管侵襲なし、腫瘍径 5cm 以内かつ腫瘍数 5 個以内かつ AFP500ng/mL 以下</p> <p>* 4: 患者年齢は 65 歳以下 (脳死肝移植は 70 歳未満まで施行可能)</p> <p>* 5: 5cm 以下まで</p> <p>* 6: 4, 5 個, 3cm 以下まで</p> <p>* 7: 体幹部定位放射線治療は直径 5cm 以下, 粒子線治療 (陽子線治療, 重粒子線治療) は直径 4cm 以上で保険適用</p> <p>* 8: Child-Pugh 分類 B で移植基準内, 65 歳以下 (脳死肝移植は 70 歳未満まで施行可能)</p> <p>日本肝臓学会 / 編:「肝細胞癌診療ガイドライン 2025 年版 第 6 版」, p90, 金原出版, 2025 年より転載</p>	ガイドライン改訂に伴う更新	26/06/12
282	文献 1)	1) 「肝臓診療ガイドライン 2021 年版」 (日本肝臓学会 / 編), 金原出版, 2021	1) 「肝細胞癌診療ガイドライン 2025 年版 第 6 版」 (日本肝臓学会 / 編), 金原出版, 2025	ガイドライン改訂に伴う更新	26/06/12

※1 全体を差し替え

